

会 報

点 鐘	島田秀貴会長	
合 唱	国歌、奉仕の理想、	
	四つのテスト	
出 席 報 告	出席義務会員	60人
	免除会員	10人
	出 席	31人
	出席率	62.0%

会 長 挨 拶

10月3日(土)に高田フェローが実行副委員長として関わられている第23回「輝く瞳に会いに行こう」全国大会in柏が開催され、北海道から鹿児島まで全国から100人以上の方が集まり、私も参加して参りました。この会は何年か前に柏ロータリーにも卓話でお越しになられたロータリアンである原田先生をはじめとした、北タイのアカ族への奉仕活動に賛同されている方たちが全国大会として半年に1回開催されるものです。原田先生のお話で、「支援や奉仕をしても報いは求めてはいけない」と言うお話を聞いて、私はすぐ何か報いやメリットを求めてしまっており胸が痛い思いであり、原田先生のその姿勢に感銘を受けました。

話は代わりますが、今週10月5日(月)に麻疹とインフルエンザのワクチンを接種しました。自分が子供の時に麻疹に罹ったかどうかの記憶はなく、今までは麻疹や風疹などの罹患状況については母親に「俺、麻疹って罹った?」と聞いていましたが、最近、母も高齢になり聞けないので、抗体検査を受けたところ、抗体がほぼ無いとの結果でワクチン接種をした訳です。ちなみに、弊社の社員が会社費用で抗体検査を受けたのが140人、うち抗体が無くワクチン接種した方がよい人が98人、そのうちワクチン接種した人が66人と言う数値でありました。今年冬くらいから麻疹が流行っているニュースはお聞きになられたと思いますが、皆さんも充分ご注意ください。

同じウィルスでもここ数日はアサヒビール、タイムズ、焼肉きんぐ、大和証券などサイバー問題として企業の情報漏洩が多発しており、便利ながリスクになっており、こちらも充分ご注意ください。

最後になりますが、来週末10月18日(日)の地区大会の関係で14日(水)は例会がありませんのでご注意ください。代わりと言うのもなんですが川村フェローが段取りされております元米山奨学生のアイちゃんがシンガポールから一時帰国しており、鈴木秀一Fのお店「和香」で14日(水)お昼にランチ会が開催される予定ですので、参加可能な方はご出席ください。また18日(日)の地区大会の会場ですが、例年の旧幕張プリンスホテルのTKP海浜幕張ではなく、元千葉競輪の千葉JPFドームですので会場を間違えない様、ご注意ください。



ク ラ ブ 報 告

I 幹事報告

1. ガバナー月信10月号
2. 地区大会10月17日(土)18(日)プログラム・駐車場のご案内
3. 財団室NEWS 2026年10月号
4. ストーリーテリングキャンペーンのご案内
5. その他

今月のロータリーレート 1ドル=157円



畔高弘樹幹事



PR 石戸新一郎F

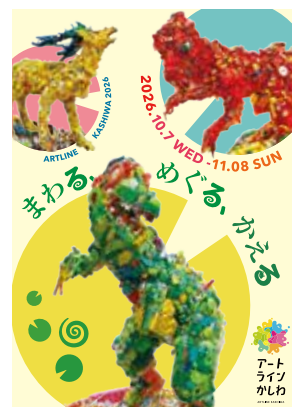
II 委員会報告・理事会報告

なし

III PR・ご案内

1. 石戸新一郎F

今年で21年目を迎える「アートラインかしわ2026」。常磐線沿線4市4区に東京芸術大学、JR東日本で構成した「JOBANアートライン協議会」の下でアートイベントを続けております。今年も元・十和田市現代美術館初代館長で美術家の藤浩志さんをメインアーティストとして迎え、大量消費されるおもちゃなどを素材として作られた、11匹のケモノ(beasts)が柏駅周辺に展示されます。詳細については、アートラインかしわ2026ホームページをご覧ください。



国際奉仕について「世界に目を向けよう。私たちのクラブにできることは？」をテーマに、テーブルディスカッションをしていただきました。本日の目的は、ここで「この事業をやりましょう」と決めることではありません。まずは、「世界にはどんな課題があるのか」そして、「自分たちのクラブなら、何ができるだろう」ということを、皆さんで自由に考えていただきたいです。「できるか、できないか」は一旦横に置いて、「こんなことをやってみたい」という気持ちを大切に、話し合っていました。



【集計結果】国際奉仕に関するグループ討論・アンケートまとめ

質問1:「世界のどんなことが気になりますか？」(Step 1:現状把握と問題意識)

会員の関心領域は多岐にわたる一方、クラブとして「どのように向き合うか」のスタンスに関する意見が多く上がりました。

●関心の高い支援分野

- *水・衛生環境の改善(井戸掘り、手洗い設備の設置など)
- *医療・保健・貧困支援(感染症予防、ウクライナや紛争地の子どもたちなど世界で弱い立場にいる人々への支援)
- *国際交流・青少年育成(海外・地元の留学生や米山奨学生との交流、青少年交換)
- *気候変動・地球温暖化(環境変化に伴い弱い立場へしわ寄せがいつている課題への意識)
- *世界平和(国や文化を超えた交流を通じた長期的平和・地域発展の追求)

●クラブとしての課題認識・スタンス

- *直接活動の限界:過去の事例(眼鏡寄付での現地政権交代やニーズ把握の課題等)からも、クラブ単独で直接現地へ赴くことの難しさが指摘された。
- *意識の個人差:「呼びかければ参加する」という協力的な土壌はあるものの、国際奉仕に対する関心や認識には会員間でばらつきがある。

質問2:「私たちのクラブなら何ができる？」(Step 2:具体策の発想)

無理のない資金提供型から、地域・他団体との連携、物品支援まで多角的なアイデアが出されました。

●信頼できる団体への資金提供・協働

- *現地経験のある専門NGOや国際NPOの活動資金をバックアップする実効性の高い支援。
- *主体性を持って活動している団体(なかよし学園プロジェクト等)や他地区・海外クラブとの連携。

●身近にできる交流・パートナーシップ

- *地域連携:地元の企業・学校、国際交流センター(パレット柏等)と連携し、留学生・海外の若者と地域学生・若手社会人が交流できる機会づくり(企業訪問や地域文化体験など)。
- *他クラブ・海外クラブの事例参考:アジアやヨーロッパの他RCの取り組みを参考にしたり、既存ルートを持っている組織と協力する。

●物品支援・その他の身近なアクション

- *他クラブで行われている「まだ使えるボールペンの収集・送付」といった、小さなことからの継続的取り組み。
- *青少年交換プログラムや、災害時にも役立つ衛生関連用品の提供・活用。

●中長期的な事業計画(周年事業化)

- *単年度の思いつきにせず、特別積立などで資金繰りを考慮しながら「5周年」「10周年」といったクラブの節目・周年記念事業として大きなプロジェクトを計画的に実行する。

質問3:「最初の一步は何だろう？」(Step 3:評価と優先順位)

まずは「情報収集」「意識の統一」「他団体・他クラブへの乗り入れ」など、ハードルの低いアプローチから始めるべきという意見で一致しています。

1.クラブ内での「共通認識づくり」(最優先)

- *会員間の意識のばらつきをなくすため、理念の共有と意識統一を行い、それに基づいた持続可能な事業計画を立てる。

2.卓話を通じた「学びと啓発」

*NGOなど現地経験者、国際奉仕団体、専門家を例会に卓話者としてお招きし、世界の現状や具体的な支援手法を会員全員で学ぶ(広く啓発する)。

3.地域ヒアリングとニーズの把握

*パレット柏内の国際交流センターや、留学生・海外交流のある学校・企業にヒアリングを行い、どんな課題やニーズがあるかを知ることから始める。

4.他クラブ事業への調査と「相乗り・協力」

*他地域RCが実施している国際奉仕(物品支援や奨学金など)をリサーチし、まずは資金協力や共同参加する形(相乗り)からスタートする。

5.無理のない範囲での体験・見直し

*青少年交換の期間などの見直しを行い利用しやすくする、あるいは実際に資材・物品を使ってみるなど、メンバーの得意分野や人脈を整理してできることから試す。

今回を踏まえて、また次のディスカッションもしたいと思いますので、ご協力お願いします。ありがとうございました。

協議会各テーブル発表者



Happy Birthday



山本有 F

本庄知史 F

杉原浩 F

泉水宏之 F

澤畑勝章 F



<本日のお食事>

2026年10月3日(土) 第23回「輝く瞳に会いに行こう」全国大会in柏



卓 話 日 程

日付	開催番号	例会種別	卓話内容
10月14日	3115	通常例会	10/17・18 地区大会
10月21日	3116	通常例会	寺嶋一祐F(地所)
10月28日	3117	通常例会	10/29 ラーニングセミナー
11月4日	3118	通常例会	柏警察署野上様
11月11日		休会	
11月18日	3119	移動例会	親睦旅行
11月25日	3120	通常例会	ガバナー補佐訪問(セナリオ例会)
12月2日	3121	通常例会	クラブ協議会

ニコニコ

澤畑勝章F(48才になりました、今年も1年全力で頑張ります。)、泉水宏之F(57才になりました。気持ちは37才ですが鏡を見て年齢確認。健康第一でRCも仕事も元気に頑張ります。)、山本有F(昨日55才になりました。入会したての若輩者ですが皆様のお役に立つよう頑張ります。)、本庄知史F(52才になります。まさに裸一貫ですが、健康と家族があれば何とかなるでしょう！よろしく願います。)、杉原浩F(10月6日で73才となりました。山本さんと同じ生まれで、先日の卓話のときに言いそびれました。今後も地域貢献をしていきます。)、鈴木秀一F(ユルベルトチケット持参しておりますのでよろしくお願いいたします。)、石戸新一郎F(第21回アートライン柏2026が開催されます。お時間があるときにご覧下さい。)、高田新也F(輝く瞳の会がクレストホテルで開催されました。ご出席いただいた皆様ありがとうございました。本日は国際奉仕委員会によるテーブルディスカッションです)

例会日：水曜日 12:30～13:30
または 18:30～19:30

例会場：ザ・クレストホテル柏
柏市末広町14-1
TEL 04-7146-1111(代)



<会報担当>

委員長 日野 謙一
委員 岡本 雅子 風澤 斉 松丸 隆一
藤川 崇 児玉 隆晴 中島有紀子
元木 覚